

していただきました白神ラム賞味会についてです。本年度は、「白神ラムまるごと売り込み協議会事業」の最終年度であったことから、秋田市のホテルを会場に、県知事などを招待しながら、盛大に開催することとして準備を進めて参りましたが、コロナ禍により、そのイベントの是非が問われていたところでした。

このことについては、12月7日、協議会の臨時総会を開催し、関係役員が出席のもと、話し合いを持ったところです。

結論といたしましては、秋田市において飲食店でのクラスターが発生したこと、招聘するシェフ並びにイベント開催を委託している株式会社藤屋の皆さんが、コロナ拡大の収束の兆しさえない東京都からの来秋となることから、コロナ感染の恐れを完全にシャットアウトすることが担保できないと判断し、中止することといたしました。

白神ラムの販路拡大に向けたPRの場として大きな期待を持つての県都開催でしたが、やむを得ない事情により取りやめなければならないことは非常に残念です。

今後は、何らかの形で白神ラムを町民の方々に提供できる機会を模索していただきますので、ご理解いただきたいと存じます。

令和3年度は、秋田県種苗交換会が能代市で開催されます。これに伴った4市町長会議が去る11月13日に開催され、期間中の人員の派遣並びに協賛金についての申し合わせをしたところです。

正式決定は来年度の協賛会設立総会後

になる予定ですが、当町の協賛金1,761千円については、11月18日付で能代市長名により依頼文書が届いております。これにつきましては、新年度予算に計上し、合せて期間中の人員派遣についても、協賛会からの正式依頼が届いた段階で、検討してまいりたいと思いますので、よろしく願います。

次に、ニホンザルによる農作物の被害防止についてですが、鳥獣被害対策実施隊による7月から11月までの巡回並びに「はこワナ」設置により、昨年比8頭増の12頭の捕獲となっています。

今年度は、例年以上に大きな群れによる出没が増え、1カ所での被害が大きくなっていましたことから、来年度以降の対策について検討していかなければならないと考えています。今後アンケートを行いまして被害対策に有効活用出来るデータの整理に努めていきます。

ツキノワグマにつきましては、人的被害が起きるなど、民家近くでの出没が相次ぎ、所有する「はこワナ」7器をフル稼働させての対応となりました。

捕獲頭数は7頭と、昨年とほぼ同数ですが、町民の方々の安心・安全を守るべく、被害対策のより一層の強化が必要であると考えています。

次に、開設して6年目となりました「木の駅事業」ですが、11月末で未利用材の集荷を終えています。今年度は累計1,150.05㎡の、575万5百円の地元商店で使える利用券を発行してい

ます。

「木の駅事業」については、今年度開始の森林環境譲与税事業の境界明確化事業による成果が有効活用されれば、さらに規模を大きくできるものと見込んでいますので、今後も啓発に努めていきます。

### ◇ 総合戦略検証結果について

総合戦略については、毎年度、実施事業について達成度や成果について検証を行っているところですが、去る10月15日に外部有識者による検証委員会を開催し、令和元年度における事業の進捗状況や数値目標の達成度などについて評価をいただきましたのでご報告します。

評価の詳細につきましては、AからEの5段階の評価となっており、14項目について評価いただいています。「A評価」の十分な成果があったが2項目、「B評価」の相当程度の成果があったが10項目、「C評価」の達成に向けて事業が推進されたが成果が不十分であったが2項目という結果で、いずれも昨年度の評価から向上・進展が見られました。

引き続き人口ビジョンの実現に向け、事業に取り組んでいきます。

### ◇ 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金活 用事業の進捗について

これまで、第1次、第2次補正事業と皆様のご意見をいただきながら進めてきました「新型コロナウイルス感染症対応

地方創生臨時交付金事業」につきまして、現在26事業について予算化し実施または今後の実施を予定しています。

町内の商工業者に対する事業継続を支援する商工業等助成金・持続化助成金事業、子育て応援臨時特別給付金事業、町出身学生を対象とした修学継続支援事業、小中学校に1人1台タブレット型端末を整備する情報教育推進事業、町内の公共施設や社会福祉施設などに検温機器を設置する非接触検温機器整備事業、小中学校用移動式エアコン設置事業、新しい生活様式啓発パンフレット作成事業については事業を完了しています。また、その他の事業につきましては順次着手し実施しているところです。今年度中の交付金組んでいきたいと思えます。

### ◇ 秋田しらかみ看護学院への 支援について

昨年度、秋田しらかみ看護学院及び学院を運営する学校法人のしら文化学園から、校舎外壁補修費及び運営費の助成等に関する要望書が当町を含む能代市山本郡4市町に提出されました。

町といたしましては、平成10年4月の開校に当たって能代市山本郡の当時の市町村で建設費及び運営費に対する助成等により支援した経緯があるほか、開校から20年以上が経過し能代山本地域に根ざした専門学校となっていることや、同地域の看護師養成に大きく寄与していることなどから、今回の要望に関して、令和